

三省堂創業140周年記念企画

# 百年を超える日本映画史を一望に見渡す、 空前の作品データベース。



## 日本映画作品大事典

山根貞男 編



9784385159034



1920574380003

百年を超える日本映画史を  
一望のもとに見渡す  
空前の作品データベース。

発売記念特別定価(本体38,000円+税)  
2021年12月末日まで

定価(本体43,000円+税)

ISBN978-4-385-15903-4

C0574 ¥38000E(0)

三省堂

## 日本映画作品大事典

山根貞男 編

B5判・1,072頁・本製・布クロス貼・筒函入

発売記念特別定価41,800円(本体38,000円+税10%) 2021年12月末日まで

定価47,300円(本体43,000円+税10%)

# 2021年6月10日刊行!

三省堂

ブックデザイン:鈴木一誌

# 編者の言葉

## 山根貞男

100年を超える歴史をもつ日本映画の全作品を一望できる書物にしたい。これが本事典の企画の出発時に考えた基本的な編集方針である。そこに重要な一点が加わる。単なる作品リストにするのではなく、各作品に、どんな映画かが分かるような解説を、可能なかぎり付けることである。

しかし、第2次世界大戦の終結以前、いわゆる戦前に関しては、フィルムはわずかしか残っておらず、資料も十全ではない。一方、今世紀に入ってから、フィルムからデジタルへの媒体転換が進むなか、製作、配給、上映の形態が多様化して、映画というものの定義がきわめて難しくなってきた。この難題をどう切り抜けるか。

日本映画史には二つの黄金時代があった。1930年代と50年代で、映画が娯楽の王様として多大な観客を集め、質的にも量的にも繁栄を極めた。ひと口に映画といっても、その種類は多岐にわたるが、劇映画が黄金時代を担ったことは間違いなく、それは1960年代以降、現在に至るも基本的に変わらない。

そこで、本事典では、戦前と戦後、娯楽として量産されたいわゆるプログラムピクチャーを中心に、劇映画に編集の力点を置くことにした。ただし、ジャンルによる情報量の差は大きく、戦後でいえば、ピンク映画はれっきとした劇映画であるが、作品に関する情報がきわめて少ない。その結果、本事典の収録範囲は絞られ、ピンク映画、記録映画、アニメーションなどについては、一部の作品に限った収録となり、戦前や近年の作品についても、かなり限定的に扱うこととなった。

当初の目論見どおりには進まなかったわけだが、それでも本事典は、2万本近い作品を収載する空前の規模のものとなった。

ただし、編集作業は困難の連続に見舞われた。たとえば封切日や作品の長さが資料により異なったり、作品題名が資料とフィルムで違ったり、と、二十数年の悪戦苦闘の果てに、映画ほど事典に適さないものはないのではないかとさえ思うに至り、愕然とした。力の及ぶかぎり、さまざまな文献を精査し、流布されている諸説の校訂、確定に努めたが、自ずから限界はある。この先は世の諸賢の叱正を請うのみである。

本事典は映画の文献学を志したものではなく、映画それ自体の輝きを文字として定着し、映画を愛するすべての人に届けるための基礎過程にすぎないことを強調しておきた

い。監督名がインデックスになってはいるが、検索の便宜を考えての構成で、本書はあくまで作品事典である。

21世紀に入り、日本映画は多彩を極め、本数も飛躍的に増えており、新たな黄金時代の到来を予見できなくもない。そうしたなか、本事典が日本映画の豊穡な姿を未来に伝える役割を果たすことができれば、これに勝る喜びはない。



### 編者略歴

山根貞男(やまね さだお) 映画評論家。1939年、大阪生まれ。書評紙や映画批評誌「シネマ」69～71の編集・発行を経て映画評論家に。雑誌「キネマ旬報」に「日本映画時評」を長期連載中。また、朝日新聞の映画評を担当。『日本映画時評集成』全3巻、『マキノ雅弘 映画という祭り』など著書多数。『映画監督 深作欣二』『俳優 原田芳雄』など、共著による映画本も多い。



# 日本映画に関する「新たな基礎資料」を目指して 編纂された作品大事典。 長期にわたる執筆・編集により 膨大な情報をこの一冊に集大成。

## 本書の特色

- 日本映画の「作品」を対象にした、規模・内容ともに空前のデータベース。
- 収録した監督数は約1,300、映画作品数は約19,500。
- 綿密な調査で従来流布されてきた情報をできる限り校訂した、信頼のおける基礎資料。
- 「日本映画の父」牧野省三の『本能寺合戦』(1908年)から2018年までを対象として、監督別に作品を収録。
- 一般劇映画を中心に、記録映画、アニメーション、実験映画なども収録。
- 監督名の五十音順配列。映画監督事典としても最大級の規模。
- ほとんどの監督項目で、監督略歴の後に、フィルモグラフィ(作品履歴)を公開順に表示。
- ほとんどの作品項目に、作品情報(白黒/カラー、スクリーンサイズ、音声、長さ、スタッフ、キャストなど)や、あらすじなどの解説を付す。
- 作品項目を含まない一部の監督項目では、監督略歴の中で作品についても解説。
- 巻末には、「作品名五十音順索引」と「シリーズ名五十音順索引」を収録。
- 執筆陣は、映画研究者、映画評論家、国立映画アーカイブ研究員など約50名。
- 布クロス貼りの表紙に箔押しを施した美しい造本。筒函入り。ブックデザインは鈴木一誌。

## 収録監督の一部 (約1,300名の収録監督のうち一部を紹介。五十音順)

青柳信雄	市村泰一	大友克洋	亀井文夫	小池征人	佐々木康	鈴木重吉	田中登	中原俊	原恵一	前田哲	村上龍	山中貞雄
青山真治	井土紀州	大友啓史	唐十郎	小石栄一	真永方久	すずき	タナダユキ	中平康	原研吉	前田暁一	村川透	山根成之
芥川光蔵	井筒和幸	大根仁	川島透	河野寿一	佐藤純彌	じゅんいち	谷口千吉	中村登	原田隆司	曲谷守平	村田実	山内鉄也
朝間義隆	伊藤俊也	大庭秀雄	川島雄三	神山征二郎	佐藤肇	鈴木志郎康	田島恒男	那須博之	原田真人	牧口雄二	村野鐵太郎	山村浩二
安達伸生	伊藤大輔	大林宣彦	川頭義郎	五社英雄	佐藤真	鈴木清順	田村孟	並木鏡太郎	番匠義彰	牧野省三	村山新治	山村聰
足立正生	稲垣浩	大藤信郎	河瀬直美	五所平之助	佐藤祐市	鈴木卓爾	千葉泰樹	成田裕介	坂東玉三郎	マキノ雅弘	村山三男	山本嘉次郎
阿部豊	犬塚稔	大森一樹	河辺和夫	小杉勇	SABU	鈴木則文	塚本晋也	成沢昌茂	東陽一	政岡憲三	毛利正樹	山本薩夫
荒井晴彦	大童一心	大森立嗣	川本喜八郎	小谷承靖	佐分利信	鈴木英夫	辻吉朗	成島出	樋口源一郎	舛田利雄	望月六郎	山本政志
荒井良平	井上昭	緒方明	北野武	小谷ヘンリー	澤井信一郎	春原政久	土本典昭	成瀬巳喜男	樋口真嗣	増村保造	持永只仁	山本迪夫
安藤桃子	井上梅次	岡田敬	北村龍平	後藤岱山	沢島忠	識訪敦彦	筒井武文	西河克己	久松静児	松井良彦	本木克英	湯浅恵明
庵野秀明	井上和男	岡本明久	衣笠貞之助	小西通雄	沢田幸弘	瀬尾光世	堤幸彦	西川美和	日高繁明	松尾昭典	本広克行	湯浅政明
飯塚俊男	井上金太郎	岡本喜八	木下恵介	小沼勝	塩田明彦	瀬川昌治	円谷英二	仁科熊彦	左幸子	松岡錠司	森一生	行定純
飯塚増一	井上芳夫	岡本忠成	木俣堯喬	小林悟	重宗務	関川秀雄	坪島孝	西村潔	平山秀幸	松川八洲雄	森達也	弓削太郎
家城巳代治	今井正	小川紳介	金秀吉	小林聖太郎	実相寺昭雄	関本郁夫	鶴橋康夫	西村昭五郎	丸木隆一	松田定次	松田英太郎	湯山邦彦
伊賀山正光	今泉力哉	沖島勲	木村恵吾	小林恒夫	篠崎誠	瀬々敬久	勅使河原宏	布川徹郎	深川栄洋	松田優作	森崎東	横浜聡子
井口奈己	今関あきよし	沖田修一	木村莊十二	小林正樹	篠田正浩	想田和弘	手塚治虫	根岸吉太郎	深作欣二	松林宗恵	森田芳光	横山博人
井口昇	今村昌平	小栗康平	木村大作	小林弥六	篠原哲雄	相米慎二	手塚眞	野口博志	深田金之助	松村昌治	森谷公郎	横山隆一
池田千尋	入江悠	小澤啓一	清瀬英次郎	芝山努	篠山正浩	曾根中生	出目昌伸	野田真吉	深田晃司	森永健次郎	森永健次郎	吉田喜重
池田敏春	岩井俊二	小沢茂弘	久世光彦	小森白	渋谷実	園子温	寺山修司	野田幸男	深田修造	松本人志	矢口史靖	吉田恵輔
池田富保	岩佐寿弥	押井守	工藤栄一	是枝裕和	島耕二	高木孝一	土井裕泰	野淵昶	福田純	松山善三	矢崎仁司	吉田大八
池田一夫	岩間鶴夫	小田基義	宮藤官九郎	今敏	島津昇一	高橋伴	土居通芳	野村孝	福田晴一	真利子哲也	安田公義	吉村公三郎
井沢雅彦	上垣保朗	小津安二郎	熊井啓	高橋晋明	津津保次郎	高橋伸明	富樫森	野村浩将	藤井克彦	丸根賛太郎	安彦良和	吉村廉
石井岳龍	牛原虚彦	小野田嘉幹	熊谷勲	清水厚	斎藤耕一	高畑勲	時枝俊江	野村芳亭	藤浦敦	丸山誠治	柳沢寿男	李相日
石井隆	牛原陽一	小原宏裕	熊谷久虎	清水崇	斎藤光正	高嶺剛一	富田克也	野村芳太郎	藤田敏八	万田邦敏	柳町光男	利重剛
石井輝男	内川清一郎	恩地日出夫	熊切和嘉	清水宏	斎藤真次郎	高嶺剛一	富野由悠季	野村芳太郎	伏文修	三池崇史	数下泰司	若杉光夫
石井裕也	内田吐夢	神代辰巳	斎藤信幸	清水浩	斎藤真次郎	高嶺剛一	萩原遼	野村芳太郎	二川文太郎	三木孝浩	山下伊太郎	若林栄二郎
石田勝心	内出好吉	筑正典	斎藤久志	志村敏夫	斎藤久志	鷹森立一	萩原遼	橋本方人	船橋淳	水谷俊之	山崎直人	若松孝二
石田民三	浦山桐郎	風間志織	斎藤武市	下村兼史	斎藤武市	滝沢英輔	豊田利晃	橋口亮輔	冬島泰三	瑞穂春海	山際永三	若松節朗
石原慎太郎	石原慎太郎	堀岡俊一	倉橋良介	白井伸明	斎藤兼一	滝田洋二郎	豊田元宏	橋本一	古川卓巳	三隅研次	山口和彦	和田誠
和泉聖治	枝川弘	勝新太郎	蔵原惟二	佐伯幸三	白石和彌	瀧田洋二郎	鳥居元宏	橋本一	古澤憲吾	溝口健二	山口清一郎	和田嘉訓
伊勢真一	榎戸耕史	勝間田具治	蔵原惟繕	酒井欣也	白鳥信一	田口哲	内藤瑛亮	橋本一	降旗康男	細田守	山崎貴	渡辺邦男
磯村一路	遠藤三郎	加戸敏	栗原トーマス	酒井辰雄	新海誠	武田一成	内藤瑛亮	橋本一	細田守	満友敬司	山崎徳次郎	渡辺邦彦
井田探	近江俊郎	加藤彰	栗山富夫	坂根田鶴子	新藤兼一	武智鉄二	内藤瑛亮	橋本一	羽仁進	三村晴彦	山下耕作	渡邊孝好
伊丹十三	大河原孝夫	加藤泰	黒木和雄	坂本浩一	周防正行	田坂勝彦	仲木繁夫	橋本一	羽田澄子	宮城まり子	山下敦弘	渡辺武
伊丹万作	大九明子	加戸野五郎	黒澤明	坂本順治	須川栄三	田坂具隆	長崎俊一	橋本一	濱口竜介	三宅唱	山田洋次	渡辺文樹
市川崑	大島渚	金井勝	黒沢清	坂元裕二	杉井	田中絹代	中島貞夫	橋本一	堀内真直	三宅隆太	山田典吾	渡邊祐介
市川崑	大曾根辰保	金森万象	黒沢直輔	佐々木啓祐	ギャブロー	田中重雄	中島哲也	橋本一	堀川弘通	宮崎駿	山田洋次	渡邊祐介
一倉治雄	太田昭和	金子修介	黒田義之	佐々木浩久	杉江敏男	田中徳三	中島哲也	原一男	本多猪四郎	向井寛	大和屋竺	



## 黒澤明

くろさわ・あきら | 1910-98(明治43-平成10)

東京・大井町生まれ。1927年に京華中学を卒業後、画家を志し、日本プロレタリア美術家同盟に参加する中、雑誌のカットや漫画を描く。36年、P.C.L.に入社。同社合併後の東宝映画も含め、助監督として主に山本嘉次郎に就く。『馬』(山本嘉次郎、41)ではB班監督を務め評価され、以後、山本組のB班のみ担当する。43年『姿三四郎』で監督デビュー。45年『一番美しく』(44)に出演した矢口陽子と結婚。『虎の尾を踏む男達』撮影中に終戦を迎え、同作はGHQの検閲を通過せず、公開は52年となる。第1次東宝争議の際は組合の企画による『明日を創る人々』(46)を山本嘉次郎、関川秀雄と共同監督する。48年、山本嘉次郎、本木荘二郎が結成した映画芸術協会に参加。49年より活動の場を広げ、大映、新東宝、松竹で撮る中、『羅生門』(50)がベネチア国際映画祭金獅子賞およびアメリカ・アカデミー賞特別賞を受賞し、世界的に注目される。『生きる』(52)で東宝に戻り、『七人の侍』(54)がヒットする。59年、東宝との提携で黒澤プロを設立。『用心棒』(61)『椿三十郎』(62)と連続ヒットを飛ばす。66年、黒澤プロは東宝から完全に独立し、日米合作の企画『暴走機関車』を発表するが、製作中止となる。68年、日米合作『トラ・トラ・トラ』を撮り始めるが、撮影中断を繰り返した末、69年降板する。69年、木下恵介、市川崑、小林正樹と四騎の会を結成し、カラー第1作『どですかでん』(70)を撮る。71年、自殺未遂。監督復帰作『デルス・ウザーラ』(75)がアメリカ・アカデミー賞外国映画賞を、『影武者』(80)がカンヌ国際映画祭パルムドールを受賞する。82年にはカンヌ国際映画祭で世界10大監督の一人に選ばれる。85年、映画関係者初の文化勲章を受賞。その躍動的な作品群は世界中の映画ファンを魅了し、スティーブンスピルバーグ、ジョージ・ルーカス、アッパス・キアロスタミら海外の監督からも敬愛される。また、助監督時代より脚本家として活躍し、『青春の気流』(伏水修、42)『銀嶺の果て』(谷口千吉、47)『殺陣師段平』(マキノ正博、50)『決闘鍵屋の辻』(森一生、52)など数多くの脚本を手がける。著書に『蝦蟇の油 自伝のようなもの』『全集黒澤明』などがある。長男はプロデューサー黒澤久雄、長女は衣裳デザイナー黒澤和子。

## 姿三四郎

1943年3月25日 白黒 SD 97分 【製】東宝 【配】映画配給社 【原】富田常雄 【脚】黒澤明 【撮】三村明 【美】戸塚正夫 【音】鈴木静一 【出】藤田進、大河内傳次郎、轟夕起子、月形龍之介、志村喬、花井蘭子、小杉義男 ※明治15年、若き姿三四郎(藤田)は柔術を志して上京するが、新時代の柔道を唱える矢野正五郎(大河内)の技に感銘を受け、弟子入りする。寺の道場で修行を積み強くなるが、慢心を矢野に批判され、夜中に池に飛び込み、朝、蓮の開花を見て悟りを開く。警視庁武術大会で柔術家村井半助(志村)と対決することになった三四郎は、親しくなった小夜(轟)が村井の娘と知って悩むが、試合に勝つ。さらに、半助

の弟子増垣源之助(月形)を烈風の野原で破り、旅に出る。純真な青年が武術の修練を通じて精神的にも成長する姿を、師弟愛、淡い恋、相次ぐ闘いの中に描く。娯楽映画に飢えた戦時下の観客に受けてヒットすると共に、静と動の転変を駆使した演出力が高く評価された。原作は同名小説。

## 一番美しく

1944年4月13日 白黒 SD 85分 【製】東宝 【配】映画配給社 【脚】黒澤明 【撮】小原謙治 【美】安部輝明 【出】入江たか子、矢口陽子、谷間小百合、志村喬、清川荘司、菅井一郎 ※太平洋戦争末期、勤労挺身隊として動員された若い女性たちが、寮生活をしながら軍需工場でレンズ製造に携わる。増産強調運動の中、疲労の蓄積や病人の続出で感情的なトラブルが起こるが、寮母の水島徳子(入江)に見守られ、鼓笛の練習やバレーボールで英気を養い、組長の渡辺ツル(矢口)を中心に全員が仕事に励む。43年に始まった14歳以上25歳未満の女性の勤労働員に取材した国策映画。国家目的と集団と個の葛藤が精神主義で克服されていく過程を描く。

## 続 姿三四郎

1945年5月3日 白黒 SD 82分 【製】東宝 【配】映画配給社 【原】富田常雄 【脚】黒澤明 【撮】伊藤武夫 【美】久保一雄 【音】鈴木静一 【出】藤田進、大河内傳次郎、月形龍之介、河野秋武、轟夕起子、石田鈺 ※明治20年、柔道家姿三四郎(藤田)が、横浜で若い車夫に暴力を振るうアメリカ人水兵を懲らした後、矢野正五郎(大河内)の修道館に戻り、小夜(轟)と再会する。かつて彼に敗れた増垣源之助(月形)の弟2人、鉄心(月形)と源三郎(河野)が挑戦状を届ける。三四郎は道場の自分の名札を外し、アメリカ人ボクサーとの試合に勝った後、雪山で鉄心と源三郎を倒す。数々の闘いの中、三四郎の純真さと共に、源之助の人間味や弟2人の妄執、三四郎を慕う若い車夫の一途さが浮かび上がる。月形が2役。『姿三四郎』(黒澤明、43)の続編。

## 明日を創る人々

1946年5月2日 →山本嘉次郎

## わが青春に悔なし

1946年10月29日 白黒 SD 111分 【製】東宝 【脚】久板栄二郎 【撮】中井朝一 【美】北川恵司 【音】服部正 【出】原節子、藤田進、大河内傳次郎、河野秋武、杉村春子、三好栄子、高堂国典 ※京大事件を題材に、弾圧に抗する戦時下の人々の不屈さを描く民主主義啓蒙映画。昭和8年、軍国主義の嵐の中、京都帝国大学の八木原教授(大河内)が大学を追われ、娘の幸枝(原)と親しい野毛(藤田)ら学生も検挙される。野毛の転向を知って幻滅した幸枝は、京都を去り東京で自活する。昭和16年、幸枝は、父の教え子である検事の糸川(河野)から、野毛が中国問題の論客として活躍していることを聞き、再会する。2人は心を通わせ同棲するが、野毛がスパイ容疑で検挙され、幸枝も警察で連日尋問される中、太平洋戦争が始まる。幸枝は釈放されるが、野毛は獄死する。失意から立ち直った幸枝は、野毛の故郷へ向かい、村人からスパイの親として迫害されている野毛の老いた父母(高堂、杉村)と共

に農作業に励む。敗戦で八木原は大学に復帰し、幸枝は農村で生きる決心をする。原が好演する幸枝の表情の微妙な変容を鋭敏な映像感覚で捉え、自我を貫く新しい女性像を提示する。同じ久板の脚本による『大曾根家の朝』(木下恵介、46)と共に、戦後映画の出発を告げる作品として評価された。

## 素晴らしき日曜日

1947年6月25日 白黒 SD 109分 【製】東宝 【脚】植草圭之助 【撮】中井朝一 【美】久保一雄 【音】服部正 【出】沼崎鮎、中北千枝子、中村是好、清水将夫、渡辺篤、菅井一郎 ※雄造(沼崎)と昌子(中北)が、日曜日にデートをして東京を歩き回る。結婚後を考えてモデルハウスや賃貸アパートを見て自分たちの貧しさに直面し、飛び入りした草野球では失態で金を払い、雄造の戦友のキャバレーを訪ねて門前払いを食う。動物園を経て、雨の中「未完成交響曲」を聴きに日比谷公会堂へ行き、雄造はダフ屋と争い殴られる。雄造の下宿で、彼は昌子の体を求めて拒まれる。2人は月明かりの焼け跡で喫茶店開業の夢を語った後、無人の野外音楽堂で「未完成交響曲」コンサートを空想して、雄造がタクトを振り、昌子が客席に拍手を求めると、曲が流れ始める。貧しい男女の心情のうねりをリアリズムで描く。その後、画面から観客に向かって拍手を促す昌子の姿により青春の夢想を象徴する。

## 酔いどれ天使

1948年4月26日 白黒 SD 98分 【製】東宝 【脚】植草圭之助、黒澤明 【撮】伊藤武夫 【美】松山崇 【音】早坂文雄 【出】志村喬、三船敏郎、山本礼三郎、中北千枝子、木暮実千代、進藤英太郎、久我美子、千石規子、※敗戦後の都会の底辺にうごめく人々の姿を活写した、黒澤、三船出合いの作品。闇市近くの酒飲みを開業医真田(志村)が、手の銃創の治療に来たやくざ松永(三船)に肺病の疑いを告げ、後日、松永が持つレントゲン写真から重症と分かる。真田の粗末な医院の前の湿地はごみ捨て場になり、メタンガスが噴き出る泥沼と化し、ある夜、「人殺しの唄」を弾くギターの音が流れる。弾くのは松永の兄貴分て出所した岡田(山本)で、子分たちや松永の情婦奈々江(木暮)を支配している。看護師代わりの美代(中北)は、かつて自分を苛んだ岡田の帰還におびえる。嗜血した松永は、親分に見捨てられたことを知り、奈々江のアパートの廊下で白ペンキに塗れつつ岡田と闘い刺殺した後、絶命する。真田は、肺病が完治したセラー服の少女(久我)と仲良く歩き出す。敗戦後の混沌が泥沼に象徴され、その生命力を信じる真田と、そこでのたうつ松永の交流を温かく描く。虚無的で感受性の強い松永がアブレンゲルの鮮烈な典型として注目され、映画がヒットすると共に、三船は一躍スターの座に着いた。

## 静かなる決闘

1949年3月13日 白黒 SD 95分 【製】大映(東京) 【原】菊田一夫 【脚】黒澤明、谷口千吉 【撮】坂本操一 【美】今井高一 【音】伊福部昭 【出】三船敏郎、三條美紀、志村喬、千石規子、植村謙二、中北千枝子 ※1944年、野戦病院の軍医藤崎恭二(三船)が、重傷の上等兵中田(植村)を手術中、梅毒に感



実物大 索引紙面見本 (組体裁・内容は編集途中のもので、実際と一部異なります)

作品名五十音順索引

ああお

索引 五十音

983

索引 五十音

あおぞ

あ

嗚呼!おんなたち 猥歌...276
[人間魚雷] あゝ回天特別攻撃隊...187
噫河野巡査...347
あゝ君が愛...660
あゝ玉杯に花うけて...小沢得二...189
嗚呼空閑少佐...376
あゝ軍歌...757
噫軍神杉本中佐 死の中隊...白井戦太郎...439
あゝ決戦航空隊...896
あゝ声なき友...114
噫小西巡査...131
あゝ女難...453
あゝ一す...256
あゝ青春...397
あゝ青春に涙あり...451
あゝそれなのに...537
[懐しのメロデー] あゝそれなのに...549
[◎] あゝ独身...293
あゝ同期の桜...586
あゝ洞爺丸...184
あゝ特別攻撃隊...110
噫特務艦関東...828
噫友田伍長...31
噫新高...420
あゝ野麦峠...921
あゝ野麦峠 新緑篇...921
噫薄情...349
あゝ爆弾...172
嗚呼!!花の応援団...484
嗚呼!!花の応援団 男涙の親衛隊...484
嗚呼!!花の応援団 役者やのオー...484

愛情の価値...377
愛情の系譜...312
愛情の決算...397
愛情の決闘...379
愛情の波紋...182
愛情の都...452
愛情一筋道...489
愛情部隊...381
愛情不動...367
愛情物語...219
アイ・ジョージ物語 太陽の子...342
愛人...73
愛人の誓ひ...519
アイスクリーム...499
愛すべき罪...344
愛すべく...456
愛する(上村力、61)...228
愛する(熊井啓、97)...271
愛するあした...345
愛するとき、愛されるとき...480
愛する者の道...729
愛すればこそ 花売り娘...939
愛すればこそ 愛すればこそ...918
愛すればこそ とびこんだ花嫁...113
愛染かつら(野村浩将、38)...650
愛染かつら(木村恵吾、54)...259
愛染かつら(中村登、62)...601
愛染かつら 完結篇...651
愛染香...20
愛染格子...257
愛染地獄 第一篇...263
愛染地獄 第二篇...263
愛染地獄 第三篇...263
愛染草...521
愛染草...521

愛に濡れたわたし...214
愛に魅れる日...828
愛の嵐の中で...316
愛の一家...469
愛のお荷物...235
愛の凱歌...655
愛の海峡...522
愛の果実...227
愛の化石...175
愛の渇き...282
愛のきずな...555
愛の櫻...420
愛の言霊...226
愛の言霊 世界の果てまで...226
愛のコーダ...151
愛の砂丘...1
愛の讃歌...903
愛の山河...298
愛の新世界...493
愛の星座...582
愛の世界 山猫とみの話...1
愛の先駆者...599
愛の宣言...960
愛の関ひ...424
愛の翼 お母さん行ってきます...61
愛の手紙は幾歳月...569
愛の扉◎中川紫郎...578
愛のなごき...639
愛のぬくもり...342
愛の濃淡...121
愛の白昼夢...202
愛の一つ家...381
愛の秘密◎徳永フランク...565
愛の風景...512
愛の法則(佐々木康、20)...282

愛よ星と共に...19
愛より愛へ...425
藍より青く...868
アイ・ラブ・ニッポン...562
アイ・ラブ・ピース...149
アイ・ラブ・フレンズ...149
アイ・ラブ・ユー...149
愛恋行進曲...656
愛恋二人行脚...429
愛を誓いし君なれば...533
愛を積むひと...12
アインシュタインガール...146
アインシュタインは黄昏の向こうからやってくる◎安藤純平...19
AVALON...250
アウトターマン...232
アウト&アウト...242
アウトレイジ...245
アウトレイジ ビヨンド...245
アウトレイジ 最終章...245
喘ぐ白鳥...519
青いうたのと自慢 青春編...226
青い海原...332
青い果実...2
青いくちづけ...110
青い車...180
青い獣 しそかな愉しみ(あおいけだものひそかなたのしみ)...508
青い山脈(今井正、49)...112
青い山脈(松林宗恵、57)...801
青い山脈(西河克己、63)...621
青い山脈(河崎義祐、75)...232
青い山脈 '88...346
青い真珠...753
青い真珠...753

シリーズ名五十音順索引

ああく

索引 シリーズ五十音

1055

索引 シリーズ五十音

おおほ

あ

あゝ軍艦旗
フランキー ブーチャンのあゝ軍艦旗...470
続 あゝ軍艦旗 女護ケ鳥奮戦記...470
フランキー ブーチャンの殴り込み落下傘部隊...470
嗚呼!!花の応援団
嗚呼!!花の応援団...484
嗚呼!!花の応援団 役者やのオー...484
嗚呼!!花の応援団 男涙の親衛隊...484
愛獣
愛獣 悪の華...215
愛獣 襲る!...293
愛獣 赤い唇...215
あいつ
不敵なあいつ...629
不死身なあいつ...358
命しらずのあいつ...797
爆弾男といわれるあいつ...673
愛と誠
愛と誠...913
続 愛と誠...913
愛と誠 完結篇...619
相棒 劇場版
相棒 劇場版 絶体絶命! 42.195km 東京ビッグシティマラソン...65
相棒 劇場版II 警視庁占拠! 特命係の一着長い夜...65
相棒 劇場版III 巨大密室! 特命係 絶海の孤島へ...65
相棒 劇場版IV 首都クライシス 人質

網走番外地
網走番外地...51
続 網走番外地...51
網走番外地 望郷篇...51
網走番外地 北海道...52
網走番外地 荒野の対決...52
網走番外地 南国の対決...52
網走番外地 大雪原の対決...52
網走番外地 決斗零下30度...52
網走番外地 悪への挑戦...52
網走番外地 吹雪の斗争...52
新 網走番外地...781
新 網走番外地 流人岬の血斗...740
新 網走番外地 さいはての流れ者...364
新 網走番外地 大森林の決斗...740
新 網走番外地 吹雪のはぐれ狼...741
新 網走番外地 嵐呼ぶ知床岬...741
新 網走番外地 吹雪の大脱走...741
新 網走番外地 嵐呼ぶダンブ仁義...741
暴れん坊
東京の暴れん坊...357
でかんしょ風来坊...357
夢がいっぱい暴れん坊...796
銀座の次郎長...69
銀座の次郎長 天下の一大事...69
あぶない刑事
あぶない刑事...674
またまたあぶない刑事...78
もつともあぶない刑事...851
あぶない刑事リターンズ...851
あぶない刑事 フォーエヴァー THE MOVIE...610
まだまだあぶない刑事...574

喧嘩犬...853
ごろつき犬...852
暴れ犬...864
鉄砲犬...852
続・鉄砲犬...853
野良犬...110
早射ち犬...852
勝負犬...110
いも侍
いも侍・蟹右衛門...807
いも侍・抜打ち御免...807
殴り込み侍...807
色屠大奥秘話
色屠 大奥秘話...680
続・色屠大奥秘話 淫の舞...680
色屠大奥秘話 刺青百人競べ...342
新・色屠大奥秘話 やわ肌献上...680
新・色屠大奥秘話 花吹雪おんな事始め...342
新 色屠大奥秘話 愛戯お仕込処...724
大奥秘話 晴姿姫ごと絵巻...680

護る影...628
右門捕物帖 謎の八十八夜...608
右門捕物帖 伊豆の旅日記...608
右門捕物帖 片眼狼...579
右門捕物帖 帯とけ仏法...880
右門捕物帖 緋鹿の子異変...579
右門捕物帖 謎の血文字...23
右門捕物帖 からくり街道...608
右門捕物帖 妖鬼屋敷...857
右門捕物帖 まぼろし変化...811
右門捕物帖 献上博多人形...437
むっつり右門捕物帖 鬼面屋敷...915
右門捕物帖 恐布の十三夜...437
右門捕物帖\_大友
右門捕物帖 片眼の狼...399
右門捕物帖 地獄の風車...399
右門捕物帖 南蛮鉾...186
右門捕物帖 まぼろし燈籠の女...268
右門捕物帖 正蜘蛛...305
右門捕物帖 紅蜆場...804
右門捕物帖 蛇の目傘の女...305

え

エヴァンゲリオン新劇場版
エヴァンゲリオン 新劇場版:序...26
エヴァンゲリオン 新劇場版:破...26
エヴァンゲリオン 新劇場版:Q...26
駅前
駅前旅館...572
喜劇 駅前団地...692
喜劇 駅前弁当...692
喜劇 駅前温泉...692
喜劇 駅前飯店...694
喜劇 駅前茶釜...694

う

宇宙戦艦ヤマト
宇宙戦艦ヤマト...788
さらば宇宙戦艦ヤマト 愛の戦士たち...788
ヤマトよ永遠に...788
宇宙戦艦ヤマト 完結編...211
海猿
海猿...671
LIMIT OF LOVE 海猿...671
THE LAST MESSAGE 海猿...671

# 畏怖すべき労作

## 松浦寿輝



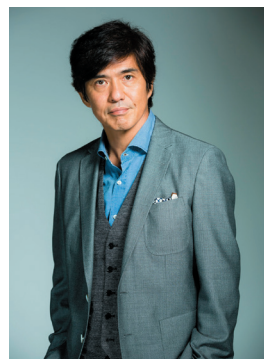
今や一世紀を超える日本映画の歴史は、わが国の近・現代における社会や政治の有為転変と密接な関わりを持つ、豊饒きわまりない文化遺産の形成史である。しかし、文学や美術などが特権的な才能の持ち主による高度な表現と見なされ、敬意をもって遇されてきたのに対し、時代の好尚を追って量産される安直な大衆娯楽にすぎないという扱いを受ける時期が長かった映画の場合、文化遺産としての基礎的かつ総合的なデータベースは、これまでまったくの未整備の状態にあったと言わざるをえない。

このたび、山根貞男・編『日本映画作品大事典』という畏怖すべき大著の出現によって、この大きな空白が一挙に埋められたことを慶びたい。映像表現の技法の精錬と進化の過程の解析、個々の作品に投影された民衆意識の深層の分析、諸外国の映画との、また映画以外の諸ジャンルとの交渉や影響関係の解明など、日本映画をめぐる研究は今後ますます盛んになってゆくだろうが、その基盤となるべき情報や知識が、この千ページを超える大部の一冊に圧縮され集大成されているさまは、壮観と言うほかはない。日本映画とは何だったのか——この巨大な問いに正面から向かい合おうとするすべての人々にとって、このモニュメンタルな労作は今後、必携の書となってゆくだらう。

(詩人・小説家・批評家。東京大学名誉教授)

# 日本映画の再発見

## 佐藤浩市



自分たちの国の映画、とりわけ昔の映画を近いものを感じるまでには、ある程度の経験の蓄積が必要なのではないでしょうか。自分自身を振り返っても、そう思います。けれども、一定の年齢に達し、経験を積み重ねた上で、日本映画に向き合う時、かつて見た映画であっても、まったく異なるものを感じる場合があります。量産されたプログラムピクチャーの中にも、時代を経て見直した時、とても素敵な作品があることに気づきます。

『日本映画作品大事典』は、そんな日本映画の歴史に接する機会、日本映画を再発見するチャンスを与えてくれる書物だと思います。

どの映画監督の作品に出演したかかと問われれば内田吐夢と答えますが、この事典で調べてみたいのは、監督ごとの作品というより、時代と作品との関わりです。それぞれの時代でこの国がどのように揺れていたのか、それがその時代に作られた映画作品にどのように影響しているのか、そんなことをこの事典で考えてみたいと思います。そして、この事典を贈りたいのは、後進の演者たち、とくに30代半ばから40代にかけての、一定のキャリアを積んだ演者たちです。仕事の痛みや苦味といったものを分かってきた世代の演者たちに、この事典で日本映画を見直してもらいたいと願います。〔談〕

(俳優)

山根貞男 × 岡田秀則 (国立映画アーカイブ主任研究員) 対談  
『日本映画作品大事典』をめぐって

特設ウェブサイトで全文公開中!!

特設ウェブサイト ▶▶▶



三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14 電話:03-3230-9411(編集)・9412(営業)  
<https://www.sanseido.co.jp/>

注文書

日本映画作品大事典 ISBN978-4-385-15903-4

発売記念特別定価 41,800円(本体38,000円+税10%)

2021年12月末日まで

定価 47,300円(本体43,000円+税10%) **2021年6月10日刊行!**

ご注文・お勤め先 〒

お名前

お電話

貴店名・粘合先

三省堂